

拠出金名: 政府開発援助アジア太平洋大学交流機構拠出金

国際機関等名	アジア太平洋大学交流機構 (University Mobility in Asia and the Pacific) (略称) UMAP					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	文部科学省 高等教育局 留学生課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1	外貨2	レ ー ト		
平成14年度	2,694,041				100	100
平成13年度	2,460,341				100	100
平成12年度	—				—	—
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 2002年のもの	
1位	日本		100			
2位						
3位						
4位						
5位						
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
UMAPの創設目的は、アジア太平洋地域内の高等教育機関間の協力を推進するとともに、学生等の交流を促進し、高等教育の質を高めることによって、域内諸国・地域の文化・経済・社会制度の理解を深めることである。我が国としては、国際的な学生交流の促進というUMAPの目的から、学生交流を促進する事業である「短期留学推進制度」の実施にかかる必要な経費をUMAPに拠出している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
当該拠出金は、「短期留学推進制度」実施にかかる事業経費であるが、UMAPにおいては、学生交流の障害となる各国の教育事情の違いによる単位認定の困難さを克服するため、新たな単位認定基準を開発し、その普及に努めており、UMAPとしての目的を達成するための機能強化を図っている。						
邦人職員数 うち幹部以上	4 人 うち 2 人		当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	4 人 100%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
事務総長		中嶋 嶺雄		東京外国語大学名誉教授		
事務次長		二宮 皓		広島大学教育学研究科教授		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2000年～2002年)。